

様式第4号その①（第6条関係）

令和5年4月3日

宗像市長 伊豆美沙子様
（宗像市議会議長経由）

議員名 吉田 剛

政務活動費収支報告書

宗像市議会政務活動費の交付に関する条例第5条第1項の規定により、別紙
のとおり令和4年度政務活動費収支報告書を提出します。



令和 4 年度政務活動費収支報告書

議員名 吉田 剛

1 収入

政務活動費 264,000 円

2 支出

(単位：円)

項目	領収書額	政務活動費報告額
研修開催費	0	0
調査研究費	60,720	60,720
資料作成及び資料購入費	3,694	3,694
広報及び広聴費	203,400	199,586
人件費	0	0
事務所費	0	0
合計	267,814	264,000

3 残額

0 円

4 添付書類

領収書等証拠書類

(様式1)
令和4年度 政務活動費明細書

			費目												(単位:円)	
No	内容	項目	旅費	講師謝金	出席負担金	印刷製本費	図書購入費	備品購入費	消耗品費	使用料	郵送料	手数料	賃金	その他	領収書額	政務活動費報告額
1	印刷費、データ作成費	広報及び広聴費				92,400						45,000			137,400	137,400
2	ポスティング代金	広報及び広聴費										66,000			66,000	62,186
3	図書購入費	資料作成・資料購入費					3,694								3,694	3,694
4	視察	調査研究費	60,720												60,720	60,720
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																
16																
17																
18																
19																
20																
合 計			60,720			92,400	3,694					111,000			267,814	264,000

研修開催費		
調査研究費	60,720	60,720
資料作成・資料購入費	3,694	3,694
広報及び広聴費	203,400	199,586
人件費		
事務所費		
合 計	267,814	264,000

(様式4)

図書リスト

		宗像市議会議員 吉田 剛	
図書名	取得年月日	税込価格(円)	備考
国家の怠慢	2022/07/15	614	
正しい「未来予測」のための武器になる数学アタマの つくり方	2022/07/15	1,430	
ポスト・コロナ「新しい世界」の教科書	2022/07/18	1,650	
合計		3,694	

領 収 証

吉田 剛 様

¥ 30,800-

収入印紙

但 し GO 剛 ニュース 512 期代

上記金額正に領収致しました

令和 4 年 6 月 20 日

内 訳	
現金	円
小切手	円
手形	円

福岡県宗像市山熊
ニシム
TEL (0940) 36
FAX (0940) 36

取扱者印

領 収 証

吉田 剛 様

¥ 30,800-

収入印紙

但 し GO 剛 ニュース 33 号

上記金額正に領収致しました

令和 5 年 3 月 6 日

内 訳	
現金	円
小切手	円
手形	円

福岡県宗像市山熊
ニシム
TEL (0940)
FAX (0940)

取扱者印

領 収 証

吉田 剛 様

¥ 30,800-

収入印紙

但 し GO 剛ニシム4号

上記金額正に領収致しました

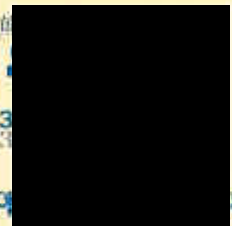
令和 5 年 3 月 6 日

内 訳	
現金	円
小切手	円
手形	円

DD ニシム

TEL (0940) 3
FAX (0940) 3

取扱者印



領 収 書

令和 5 年 3 月 31 日

吉田 剛 様

〒819-0161
福岡市西区今宿東2-16-21

税込合計金額	¥45,000—	税率	10%	消費税額	¥4,089
--------	----------	----	-----	------	--------

品名	数量	単価	金額(税抜)						
1. Go! Go! News!! 32号 A4 (1+1) 編集/印刷用完全データ作成/web公開用データ作成	一式	---					1	3	6
2. Go! Go! News!! 33号 A4 (1+1) 編集/印刷用完全データ作成/web公開用データ作成	一式	---					1	3	6
3. Go! Go! News!! 34号 A4 (1+1) 編集/印刷用完全データ作成/web公開用データ作成	一式	---					1	3	6
4.									
5.									
6.									
7.									
8.									
備 考	消費税額						4	0	8
	合計						4	0	9

領収証

吉田 剛

No. 390

様 登録番号

金額

¥ 66,000 -

但

R5 年 3 月 31 日 上記正に領収いたしました

〒270-0700 5x2000枚 1枚10%

内 訳	
現金	
小 切 手	/
手 形	/
税率	全額 課税-10%
%	10%
税率	全額 課税-10%
%	10%



Chocotto 総店
〒811-3425 宗像市
TEL 094

コロナ禍に
よって
社会的
価値観が
激変。
アフターコロナの
まちづくりを考えます。

32号です。



アフターコロナのスポーツの価値とは？

宗像市は、協働・共生・自立の理念でまちづくりを進めてきましたが、コロナ禍によりその根本となる地域社会のつながりが途切れ、コミュニティ崩壊の危機を感じました。つながりを再構築して、アフターコロナのまちづくりを進めていくには、宗像の特徴であるスポーツの力を活用すべきと考えます。

スポーツ庁は、「スポーツは国民に誇りと喜び、夢と感動、勇気、楽しさを提供できるもの。それだけにとどまらず、経済社会の活性化・問題解決に寄与する多様な価値を有するもの」と、アフターコロナの時代に必要とされるスポーツの価値を定義し、ポストコロナ社会の牽引役とするため、取組を実施していきます。



オリンピックの事前キャンプで、ロシア7人制女子ラグビー選手団と、ブルガリア女子選手団を受入れ、トップアスリートの事前キャンプ地として宗像市が認められました。

宗像市は、宗像市スポーツ推進計画（後期）を定め、「スポーツで笑顔・元気あふれるまちづくり」を目指し、また、「ラグビータウン宗像」として、地域のラグビー資源を活用したまちづくりを推進し、スポーツの社会的価値は「コロナ禍で分断された人と人とのつながりや地域への愛着心を育むなどの地域の活性化や、様々な課題解決に寄与する」としています。

オリンピックのキャンプ地受入事業では、トップアスリートの事前キャンプ地としてスポーツブランドが向上、感動が子どもたちの心に残るようレガシー事業の構築をすすめています。宗像市版スポーツコミッションでは、グローバルアリーナと協定を結び、青少年の健全育成、まちづくりや地域の活性化を図って事業を展開しています。コロナ禍というピンチによって課題が表面化しました。今までの当たり前を見直し、問題の解決に導くチャンスでもあります。アフターコロナの宗像の形をつくり直して、特性をブランドとして磨き上げ、選ばれるまちとなるべきだと考えます。

ご意見、ご感想などメッセージ頂ければ励みになります！

日々の活動はfacebookにて
fb.me/goyo4da

吉田こうのホームページ
non3.jp/yoshidago

一般質問の会議映像は
宗像市役所HPにて

宗像サニックスブルースとワンチームに！

宗像サニックスブルースは、ラグビータウン宗像のシンボリックな存在です。試合を通じて全国に宗像の名前が発信される知名度の向上、身近な地元チームが活躍することで、市民の愛着や誇り、連帯感強化につながります。また、幼稚園・保育所への訪問や、小学校でのタグラグビー教室、玄海ジュニアや高校生への指導、さらに、田熊山笠の参加、地域清掃や、小・中学校での挨拶運動など、地域に出向き、市民と積極的に交流し、地域密着型のチームづくりをしています。

また、プロスポーツチームが存在は、トップアスリートに身近に感じ、子どもたちの夢や目標を現実のものとしてステップアップさせる効果があります。スポーツ観光のコンテンツとしても大きな財産であり、ラグビータウン宗像の人づくり、まちづくりにとって欠かすことのできない存在です。教育的視点では、「次世代を担う子どもたちの健全な育成や地域づくりの心強いパートナー」です。



新チームロゴは、宗像の海・空・市民の選手の清い精神を表し、空に浮かぶ宗像大社の屋根のフォルムに重なる形をイメージしています。

今年から国内最高峰のジャパンラグビーリーグワンが開催されました。その理念を先駆的に実施してきたのが宗像サニックスブルースなのですが、ディビジョン3（トップリーグのチームとしては唯一の最下部への振り分け）からのスタートで、チーム縮小の報道もあり、大企業がささえるリーグ中、母体企業のサニックスは最小の経営規模、と厳しい船出となっています。

新ユニフォームのコンセプトはメインカラーである青を基調に、宗像の海・島・風をイメージ、赤と黄色の胸のカラーは宗像の海にはためく大漁旗を表現、肩には宗像の市章が載り、部長の渡邊さんは「ブルースは宗像から世界に発信する、宗像を背負って戦う」という意思を示しています。

この貢献に対して宗像は、試合のバス運行等の協力はしていますが、ユニフォームの市章はスポンサー契約はせず、連携協定による市PR活動への協力の一環として費用を払っていません。仲間がピンチの時に助けるから信頼が生まれ、共に戦うことができます。

ブルースの価値と貢献を受け止め、さらに踏み込んだ応援でワンチームになるべきです。

【追記】 この一般質問後に宗像サニックスブルースが今シーズン限りで活動休止となりました。今、やれる限りのことをやります。



宗像市議会議員 吉田こう

昭和42年 3月、宗像市田原生まれ
東郷小学校～中央中学校卒業
平成3年 宗像高校卒業
平成8年 福岡大学経済学部卒業
平成8年 株式会社トランスオービット(銀行業)
入社、平成24年6月退社
平成24年 10月、宗像市議に初当選
令和2年 宗像市議に三選を果たす
現 在 宗像市久原に在住

吉田こう 議員活動ダイジェスト

10月 衆議院議員選挙が行われました。選挙の前後一か月はバタバタします。

11月 グローバルアリーナにおいて、第17回むなかたキッズセブンラグビー大会が開催されました。私も玄海ジュニアラグビークラブの運営スタッフの一員として参加。北は山口から南は鹿児島まで、37クラブ57チーム、500人を超える4年生が熱戦を繰り広げました。

12月 12月議会が行われました。コロナ禍で2年間自粛していた年末のあいさつ回りを行いました。来年はアフターコロナの世の中になることを願います。



Go! 剛! NEWS!!

政務調査報告書

第33号

アフターコロナにスポーツでまちづくりを

国は令和4年にスポーツ施策の重要な指針であるスポーツ基本計画の第3期を策定しました。第2期にはコロナ感染拡大、東京オリンピック開催、DXやSDGsなど様々な社会状況の変化がありました。第3期はこれらを反映し、スポーツの価値をさらに高めるため、新たな「3つの視点」で<12の施策>を展開しています。

市が令和2年に策定した宗像市スポーツ推進計画(後期)は、コロナ等の社会的状況や価値観の変化が反映されてないことを指摘し、アクションプランの運用で柔軟に対応することを確認しました。新たな三つの視点である、「スポーツをつくる、育む」において運動部活動改革の取組を、「スポーツで集まり、ともに、つながる」にておいてコロナ禍で分断した人々をつなぐウォーキングやスポーツ観光をにぎわいにつなげる宗像市版スポーツコミッションの取組を、「スポーツに誰もがアクセスできる」において、オリパラのレガシーとして、障がい者スポーツの普及啓発の取組等を行います。

このような取組でスポーツのブランディングをすすめていくにあたり、スポーツコミッションの役割は広がると考えます。12の施策<⑦スポーツによる地方創生・まちづくり>では、地域スポーツコミッションの質の向上を支援する事業が行われます。

このような取組でスポーツのブランディングをすすめていくにあたり、スポーツコミッションの役割は広がると考えます。12の施策<⑦スポーツによる地方創生・まちづくり>では、地域スポーツコミッションの質の向上を支援する事業が行われます。

本市においてはスポーツコミッションの中心となるグローバルアリーナが事業をすすめてきましたが、コロナ禍、そして宗像サニックスブルースの活動休止により状況が変わりました。まずはハードとソフトの能力を存分に発揮できるよう国県市でヒト・モノ・カネの支援を行い、スポーツを活用して地域の社会課題の解決を促進できるように新たな役割への展開が必要だと考えます。



スポーツコミッションは少子高齢化の中でスポーツを活用して人を呼び込む企画を行い、地域活性化や地域経済への貢献を行う団体ですが、スポーツを活用したまちづくりの中心となり、その役割は広がっていきます。

ご意見、ご感想などメッセージ頂ければ励みになります!

日々の活動はfacebookにて
fb.me/goyo4da

吉田さうのホームページ
non3.jp/yoshidago

一般質問の会議映像は
宗像市役所HPにて

■ スポーツで住宅都市むなかたを推進！

宗像を移住先に選ぶポイントは教育・文化・スポーツだと考えます。アフターコロナの価値観にあわせて国の＜12の施策＞にあわせてスポーツのブランディングを行い、まちづくりをすすめるべきです。

12の施策の＜①多様な主体におけるスポーツの機会創出における運動部活動改革の推進＞では、部活動の指導が教員の長時間勤務の要因であり働き方改革が必要、少子化による部員不足とスポーツ環境の悪化、といった部活動の課題があり、その対応策で、中学の運動部活動を地域のスポーツクラブなどに段階的に移行していく予定です。いままでの「毎日一つの競技を無償で指導する先生と一緒に頑張る」といった常識を根本的に変えることになり、先生、生徒、親の思いや、新しい受皿の立ち上げなど多くの課題があります。

国は文部科学省が教員の働き方改革の視点、スポーツ庁がこれからのスポーツの在り方の視点とそれぞれの立ち位置があり、市は両方を視野に準備する必要があります。すでに、アンケート実施や県の地域運動部活動推進事業として軟式野球とバスケットボールをモデル競技とした実践研究など他市に先駆けて改革がすすんでいます。今後、本市の特徴であるグローバルアリーナの高いレベルのソフトとハードを受け皿として活用し、学校や競技にこだわらず、生徒が選択できる仕組みをつくるべきだと考えます。

12の施策の＜②スポーツ界におけるDXの推進＞では、デジタル技術を活用した新たなスポーツの楽しみ方を創出するための施策が展開されます。近年ではeスポーツがまちづくりに活用されています。eスポーツとはエレクトロニクススポーツの略で、コンピューターゲーム、ビデオゲームを使った対戦をスポーツ競技として捉える際の名称と定義されています。コミュニケーションや体力が必要で大会前には合宿が行われ、ビジネスマッチングされるなど新しいスポーツの形として注目されています。今後、エリックスやグローバルアリーナを会場候補地として来訪者や交流が生まれる活動がすすめられます



熱血スポーツ根性からエンジョイスポーツに？ゲームがスポーツ？大きな変化が起きている



宗像市議会議員 吉田こう

昭和48年 3月、宗像市田熊生まれ
東郷小学校～中央中学校卒業
平成3年 宗像高校卒業
平成8年 福岡大学経済学部卒業
平成8年 株式会社トランスオービット（旅行業）
入社、平成24年6月退社
平成24年 10月、宗像市議に初当選
令和2年 宗像市議に三選を果たす
現 在 宗像市久原に在住

吉田こう 議員活動ダイジェスト

- 6月 定例会では施政方針に対して会派を代表して代表質問を行いました（代表質問の時はGO！剛！ニュースは作成していません）長年会派で取り組んでいた「保育士の賃金及び地方公務員等の給与にかかる地域区分の見直しに関する意見書」を提出し可決しました。
- 7月 3年ぶりに田熊山笠が動きました。コロナ禍で試行錯誤の運行でしたが、東郷小学校の清道入りで子供達の歓声を聞いた時には感無量でした。
- 8月 夏合宿やコミセンのイベント、季節の行事などが開催され、アフターコロナに移行しているのを感じます。コロナによる変化をチャンスに出来るように勉強します。



住宅都市の特徴を伸ばして持続可能な都市に

国は全国の住宅団地の人口減少・高齢化等の課題に対し、再生支援をするため、令和4年に住宅団地再生の手引きを作成しました。多世代が安心して暮らし続けられる住宅団地を目指し、課題解決の方向性を①福祉・健康、②子育て、③生活サービス、④交通・移動、⑤働く、⑥住まい、⑦住環境、⑧防犯・防災、⑨コミュニティの九つのテーマとしています。

宗像市は、平成27年宗像市都市再生基本方針の策定で既にテーマを抽出、日の里地区まちづくり委員会の懇談会を皮切りに、全国に先駆けたリーディングケースとなっています。下図は手引きに沿って実践を整理しました。

3. 住宅団地再生のすすめ方		宗像の団地再生の実践
1) おすすめのフロー		
現状把握	住宅団地の現状の把握にアテンド。基幹調査等により現状・課題等を把握 住宅団地再生を考える検討体制の組成	H26：日の里地区まちづくり委員会設立 H27：宗像市都市再生基本方針の策定・まちづくり懇談会 H28：cocokaraひのさとオープン
検討・計画	住宅団地再生に向けた取組の検討 ・住宅団地の課題と資源の共有 ・将来の暮らし像（再生ビジョン）の設定 ・暮らし像実現に向けた取組の検討 ・取組の実施体制の組成	H30：ワークショップ等住民とのミーティング R1：ひのさと48プロジェクト始動
取組の開始	住宅団地再生の取組の開始 ・検討した取組内容をもとに、取組を開始	R2：オンデマンドバスの実証運行 R3：さとのhinosatoまちびらき・ひのさと48オープン
取組の推進	持続的な取組の実現に向けて ・取組が持続的に進められるよう、検証や事業計画等の改定を図る	R4：日の里地区再生ビジョン策定

日の里団地の再生は、地域住民のコミュニティをベースに丁寧な準備段階を行い、ひのさと48を中心とした民間事業者との連携が「宗像・日の里モデル」として、団地再生の推進力となり開始段階に入りました。今後は企業と地域の協働、東街区から日の里全体への動きが必要となり、日の里地区都市再生ビジョンにおいて全体像が示されます。

UR日の里一丁目団地は103・104号棟の解体工事が来年2月から始まり、終了後に跡地の公募が行われます。団地跡地だけでなく、店舗など周辺を含め、区画を広げた一体的な事業が出来るようにURとの協議が必要です。そして、この開発にあわせて、再生したまちの玄関口となる東郷駅日の里口周辺のにぎわいをいかにつくりつなげていくか、歩いて暮らせるまちづくりのために東郷駅と103・104号棟をつなぐ日の里大通りがどうあるべきか、3号線との交通結節点である新王丸橋橋台周辺まで含めて、駅前のコンセプトを再度検討すべきと考えます。

ご意見、ご感想などメッセージ頂ければ励みになります！

日々の活動はfacebookにて
fb.me/goyo4da

宗像のホームページ
non3.jp/yoshidago

一般質問の会議映像は
宗像市役所HPにて

■ 団地再生の象徴・ひのさと48で行われるさとづくり48プロジェクト

令和2年度に団地再生元年と称して取り組んだ東部生活拠点の事業は、生活利便施設ひのさと48を拠点に、地域の会話や交流を生むというコンセプトの下、様々な取組が企業により行われており、国土交通省のまちづくりアワードの受賞するなど注目を集めています。

さとづくり48のプロジェクトは「苦楽をともにする。通常なら交じり合わない人や企業がそれぞれの強みを結集し、一丸となってまちづくりを実践する」をコンセプトに、地域の課題解決・経済活性化のため、コミュニティスペースを展開し、クライミングウォールやビールを作り、宗像の魅力や形にするため観光に取り組む、など企業としては経済的合理性が伴わない活動を行っています。

この取組が地域のにぎわいに、住宅団地再生につながります。この動きを加速するためには、企業・行政・地域が同じ熱量で気持ちをあわせて活動すること、企業の貢献が利益につながる仕組みを行政がつくること、が必要だと考えます。



■ 実証実験から本格運転へ。オンデマンドバスのるーと

令和3年にオンデマンドバスが運行開始し、月の送乗客数が4000人を越え、地域全体に移動を創出、平均待ち時間が10分程度で利便性が向上、説明会の開催によりアプリ利用の予約割合が83.1%と幅広い年代の方に利用が広がっています。

コスト面ではコミュニティ・バス約770円/1人に対してのるーとは約760円、利用者数増によりコスト削減の可能性もあります。また、効率的に運行できる範囲としては5キロ四方・人口1万人程度で日の里から市役所、光岡付近までと分析されています。

課題はありますが、のるーとが広がる可能性にJR・西鉄バスの路線、コミュニティ・ふれあいバス、タクシー、それにシティサイクルなどの新しいシェアサービスも含めて公共交通体系の全体像を再検討すべきです。例えば、オンデマンドバスの範囲にハブをつくり、各地からシャトルバスを運行し鉄道・バスの路線につなげるなど、いまある乗客を取り合うのではなく、交通手段が多様になることで需要を増やし分け合う仕組みをつくるべきと考えます。



吉田こう 議員活動ダイジェスト

宗像市議会議員 吉田こう

昭和48年 3月、宗像市田原生まれ
東郷小学校～中央中学校卒業
平成3年 宗像高校卒業
平成8年 福岡大学経済学部卒業
平成8年 株式会社トランスオービット(飯行業)
入社、平成24年6月退社
平成24年 10月、宗像市議に初当選
令和2年 宗像市議に三選を果たす
現 在 宗像市久原に在住

10月 初当選から10年。39歳で立ち、10年間でまだまだ感わずに至りませんが、これから天命を知ることが出来るよう為政の道を歩みたいと思います。福祉施設団体の皆さまからの声を会派で勉強し、緊急要望書を出しました。

11月 臨時議会が行われ、副議長に就任。不易流行という言葉のとおり議会の最善化に尽力します。むなかたキッズセブンラグビー大会で900人の小学校3・4年生が参加。たくさんの歓声が響きアフターコロナの時代の訪れを感じました

12月 定例会では緊急要望書の介護・障害者施設への支援が議案に反映しました。今後も市民の声を政策実現につなげていきます。



領収書

吉田 剛 様

但し : クレジットカードにてお支払い

利用明細

注文番号 : 213310-20220715-0354714236 注文日 : 2022/ 07/ 15 14:08 発送日 : 2022/ 07/ 16

商品明細

商品コード	商品名	数量	単価(税込)	金額(税込)
9784106108723	国家の怠慢	1	814	814

合計金額(税込)	814
クーポン利用額	200
支払金額	614

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社 ブッ
〒158-0094 東京都世田谷区玉川
楽天クリムゾンハウス
TEL:050-5213-0831
e-mail: info@books.rakuten.co.jp

領収書

吉田 剛 様

但し : クレジットカードにてお支払い

利用明細

注文番号 : 213310-20220715-0493214212 注文日 : 2022/ 07/ 15 11:09 発送日 : 2022/ 07/ 15

商品明細

商品コード	商品名	数量	単価(税込)	金額(税込)
9784838730490	正しい「未来予測」のための武器になる数学アタマのつくり方	1	1,430	1,430
合計金額(税込)				1,430
支払金額				1,430

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社 ブックス
〒158-0094 東京都世田谷区玉川 1-1-1
楽天クリムゾンハウス
TEL:060-5213-0831
e-mail: info@books.rakuten.co.jp

領収書

吉田 剛 様

但し : クレジットカードにてお支払い

利用明細

注文番号 : 213310-20220718-0200514846 注文日 : 2022/ 07/ 18 21:06 発送日 : 2022/ 07/ 19

商品明細

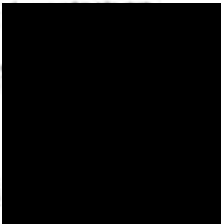
商品コード	商品名	数量	単価(税込)	金額(税込)
9784198650841	ポスト・コロナ「新しい世界」の教科書	1	1,650	1,650

合計金額(税込) 1,650

支払金額 1,650

ご利用ありがとうございました。

楽天グループ株式会社 ブッ
〒158-0094 東京都世田谷区玉川
楽天クリムゾンハウス
TEL:050-5213-0831
e-mail: info@books.rakuten.co.jp



(様式3)

政務活動費旅費計算書

《調査研究費の旅費請求に使用する》

請求者氏名	吉田 剛	用 件	① 「世界遺産センター」についての視察 ② 「産業遺産情報センター」についての視察 ③ 公立小学校・中学校の適正規模・適正配置の視察
日 程	1月23日 ～ 1月25日（3日間）		
用 務 地	① 国会議事堂 ② 産業遺産情報センター ③ 国会議事堂		
交通手段	■公共交通機関 □私用車 □その他		
バック料金	航空券代+ホテル代（2泊2食）		58,500 円
控除額	朝食代（@900）× 2		－1,800 円
鉄道賃	東郷 ～ 福岡空港（往復）		1,660 円
鉄道賃	羽田空港 ～ 永田町		620 円
鉄道賃	永田町 ～ 東銀座		280 円
鉄道賃	東銀座 ～ 若松河田（往復）		560 円
鉄道賃	東銀座 ～ 永田町		280 円
鉄道賃	永田町 ～ 羽田空港		620 円
車賃	車走行距離 キロ × 37 円		円
合 計			60,720 円

※航空券+宿泊代をバック料金として計上

※バックには朝食2回が付いていたので、その食事代を控除する

1. 宗像市職員旅費運用による。

2. 請求者氏名、日程、用務地、用件、交通手段に必要事項を記入し事務局へ提出する。

2023/1/13

宗像市議会 宗像志政クラブ 様

☐方面

東京

☐期間

2023年1月23日(月)～25日(水)

☐人員

9 名

ラド観光株式会社 福岡支店
観光庁長官登録第一種旅行業第1650号
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3-10-24
博多駅前藤井ビル2階
TEL (092) 432-1860
FAX (092) 432-1908
担当者:
携帯:

この度は、見積書提出の機会を賜り厚く御礼申し上げます。
御見積を下記のように提出致しますので、よろしくお願い申し上げます。

交 通 費	種別	区間	運賃(料金含む)		人員台数	小計	拝 観 入 場 料	地名・施設名	料金	人員	小計
	航空券+宿泊(2泊2朝付)	福岡＝羽田(往復)	58,500		9	526,500					0
		都内(2泊2朝付)				0					0
						0					0
						0					0
						0					0
						0					0
						0					0
交 通 費 計(A)						526,500	拝 観 入 場 料 計(D)				0
宿 泊 費	月/日()	旅館・ホテル名	条件	料金	人員	小計	そ の 他 費 用	国内旅行傷害保険	500	9	4,500
	1/23(月)	ホテルグレイスリー銀座	1泊朝食付・1名一室 (セット料金に含む)	0	9	0		有料道路・駐車場(概算)	0	0	0
	1/24(火)	ホテルグレイスリー銀座	1泊朝食付・1名一室 (セット料金に含む)	0	9	0		添乗員経費(同行しません)	0	0	0
						0		乗務員昼食代	0	0	0
						0		取扱手数料	500	9	4,500
						0		そ の 他 費 用 計(E)			
宿 泊 費 計(B)						0	・上記代金は、見積作成日現在で計算されておりますので、運賃料金改定の場合には変更させて頂く場合がございます。 ・ご参加人員が変更された場合には、代金を改定させて頂く場合がございます。 ・交通費及び参観・入場料は、2022年 11月 15日現在の運賃料金を基礎としております。				
食 事 ・ 弁 当	月/日()	場所・施設名	内容	料金	人員	小計	お一人様旅行代金 (9 名様あたり) ご旅行代金総額 (A+B+C+D+E) ¥59,500 ¥535,500				
	1/23(月)～1/25(水)	昼食3回・夕食2回	各自で	0	9	0					
						0					
						0					
						0					
食 事 ・ 弁 当 代 計(C)						0					

④

領 収 証

№ 006885

青田 剛

殿

令和 5 年 1 月 27 日

¥ 59,500

上記の金額は 2025 租税 30 日 として領収いたしました。
今後本件についてのお問合せは下記の担当者宛にお願い申し上げます。



宇都観光

土 店

〒812-0011 福岡市

電話092(441)0866

24
F
02

担当者印



観光庁長官登録旅行業 第1650号

(様式2)

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 吉田 剛

項 目	☐ 1 研修開催費 ☒ 2 調査研究費 ☐ 4 広報及び広聴費		
名 称	「世界遺産センター」についての視察		
分 類	☒ 視察 ☐ 研究研修会 ☐ 会議 ☐ 報告会 ☐ その他()		
日 程	令和5年1月23日(月) ～ 令和5年1月23日(月)		
時 間	15:00～16:00	場 所	衆議院第一会館 文部科学委員長室
概 要	■文化庁 文化資源活用課 文化遺産国際協力室 世界文化遺産企画室の説明 1. 世界遺産センター設置の経緯動向について (1) 既存の博物館等の施設を利用するパターンと世界遺産登録を機に設置するパターンがある (2) 財源について 文化庁補助、県や市の単費など様々ある。文化財保護法を根拠とした財源確保策もある。 ■内閣官房産業遺産の世界遺産登録推進室 内閣府地方創生推進事務局の説明 1. 明治日本の産業革命遺産について 2. 産業遺産情報センターについて (1) 世界遺産委員会決議の際に構成資産23施設(8県11市)についてのフルヒストリーについて説明戦略に盛り込むことが条件とされ、日本政府としてインフォメーションセンターを設けることを約束した経緯があり設置した。 3. 機能について (1) 調査研究機能、様々な情報をデジタル化し調査分析研究を行っている (2) 人材育成機能、マニュアルテキストブックを作成し人材育成を行っている (3) 情報提供機能、蓄積した情報をデジタルツール等も駆使して提供している		
所 感	・文化庁の世界遺産に関連する補助金はハード面ではなくソフト面。宗像で世界遺産センターを作る場合は、ハードについては他の財源が必要でその後の運用で管理や調査などのソフト面で文化庁の補助を活用する形になる。 ・産業情報センターの事前説明を受けた。世界遺産登録申請の際には同じような文言で約束をしているので経緯などを翌日の現地で視察する。		

(様式2)



視察の様子

(様式2)

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 吉田 剛

項 目	☐ 1 研修開催費 ☒ 2 調査研究費 ☐ 4 広報及び広聴費		
名 称	「産業遺産情報センター」についての視察		
分 類	☒ 視察 ☐ 研究研修会 ☐ 会議 ☐ 報告会 ☐ その他()		
日 程	令和5年1月24日(火) ～ 令和5年1月24日(火)		
時 間	10:00～11:50	場 所	新宿区 産業遺産情報センター
概 要	■一般財団法人 産業遺産国民会議 情報センターの説明 1. 明治日本の産業革命遺産の概要について (1) 構成資産23施設(8県11市)にまたがり、各自治体関係者が連携し進まなければならないことから大きな苦労があり登録まで16年間を費やした。 (2) 構成資産(不動産)が持つ特定の時期(1850～1910)を対象としている 2. 特徴 (1) シリアルノミネーションによる登録(23施設のうち1施設でも条件をクリアできなければ登録されなかった) (2) 構成資産の中に稼働中の産業施設を含んでいる。 この二点を満たしている世界遺産は前例がなく世界で唯一である。 3. 日本の産業革命の特徴について (1) 非西洋国として初めてかつ短期間(1850～1910)で産業革命を成し遂げた (2) 中産階級が主体として産業革命を起こした西洋国とは異なり、唯一国防のためにトップダウンで産業革命を成し産業国家へ成長した。 4. センター設置の経緯等について ①世界遺産委員会決議の際に構成資産23施設(8県11市)についてのフルヒストリーについて説明戦略に盛り込むことが条件とされ、日本政府としてインフォメーションセンターを設けることを約束した経緯があり設置された。 5. 展示スペース(3つのゾーン)について (1) 世界遺産に登録されるまでの道のり (2) 幕末～明治までわずか半世紀で産業国家へと成長していったプロセス (3) 産業労働に関する出展の明らかな一次二次資料、証言の紹介 ■施設内を専門ガイドから説明(90分程度)を受ける		
所 感	・ガイダンス施設は国の意向を感じた。世界遺産センターを作るためには、国・県・市と一丸となる必要があり、社会状況も影響してくると感じた。		

(様式2)



視察の様子(視察後にセンターからの提案で撮影)

(様式2)

視察・研究研修会・会議等概要報告書

宗像市議会議員 吉田 剛

項 目	☐ 1 研修開催費 ☒ 2 調査研究費 ☐ 4 広報及び広聴費		
名 称	「公立小学校・中学校の適正規模・適正配置」 及び「学校体育館空調含む学校施設整備」についての視察		
分 類	☒ 視察 ☐ 研究研修会 ☐ 会議 ☐ 報告会 ☐ その他()		
日 程	令和5年1月25日(水) ～ 令和5年1月25日(水)		
時 間	10:00～11:50	場 所	衆議院第一会館 文部科学委員長室
概 要	■文部科学省 初等中等教育局 初等中等教育企画課 教育制度改革室の説明 1. 公立小学校・中学校の適正規模・適正配置について (1) 取り巻く状況・・・H元～R4 児童生徒数9.5%、学校数9.7%減少 (2) 適正規模・適正配置に関する基本的な考え方 適正化の検討は、児童生徒の教育条件をより良くする目的で行うべきもの。 (3) 適正規模・適正配置に関する支援 ①施設整備への補助 ②教員定数の加配 ③スクールバス等購入補助 ④魅力ある学校づくりの先進事例発信 (4) 小中一貫教育制度 ■文部科学省 大臣官房 文教施設企画・防災部施設助成課の説明 1. 体育館空調設置について (1) 設置状況について <全国>R4 普通教室(95.7%) 特別教室(63.3%) 体育館(15.3%) <宗像>R4 普通教室(100%) 特別教室(93.4%) 体育館(0%) ※設置率 (2) 新たな補助率引き上げについて(R5年度改正案) 政府全体として防災・減災、国土強靱化に関する取り組みが強化されている。 現行1/3→引き上げ後1/2(R7年度まで) 2. 学校施設整備について (1) 公立学校施設整備事業の概要について (2) 大規模改造事業について (3) 防災機能強化事業について		
所 感	防災面での有利な財源を活用すべきで、全体のアセットの見直しの必要性を感じた。		

(様式2)



視察の様子(宮内秀樹文部科学委員長同席)

東郷 → 福岡空港

探索順 第1/3経路

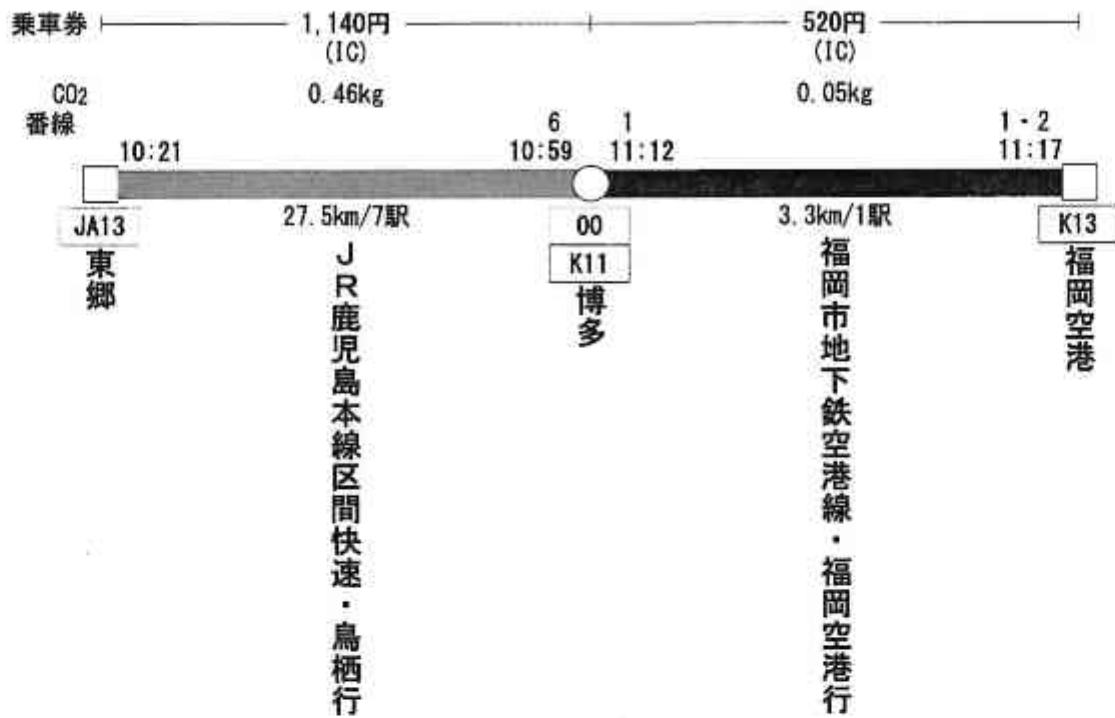
出発日 2023年 1月23日(月)

乗り換え 1回 距離 30.8km

所要時間 56分(乗車43分 他13分)

往復金額 1,660円

CO₂排出量 0.52kg (🚗 4.0kg)



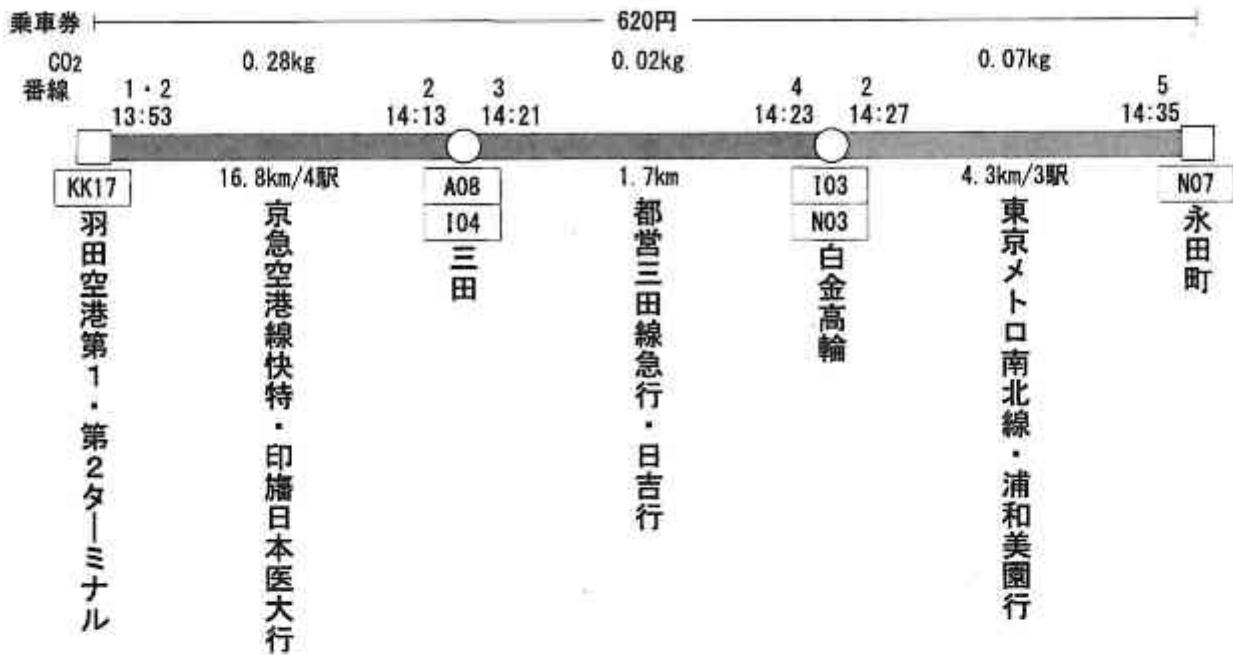
羽田空港第1・第2ターミナル → 永田町

探索順 第2/5経路

出発日 2023年 1月23日(月)
所要時間 42分(乗車30分 他12分)
片道金額 620円

乗り換え 2回 距離 22.8km

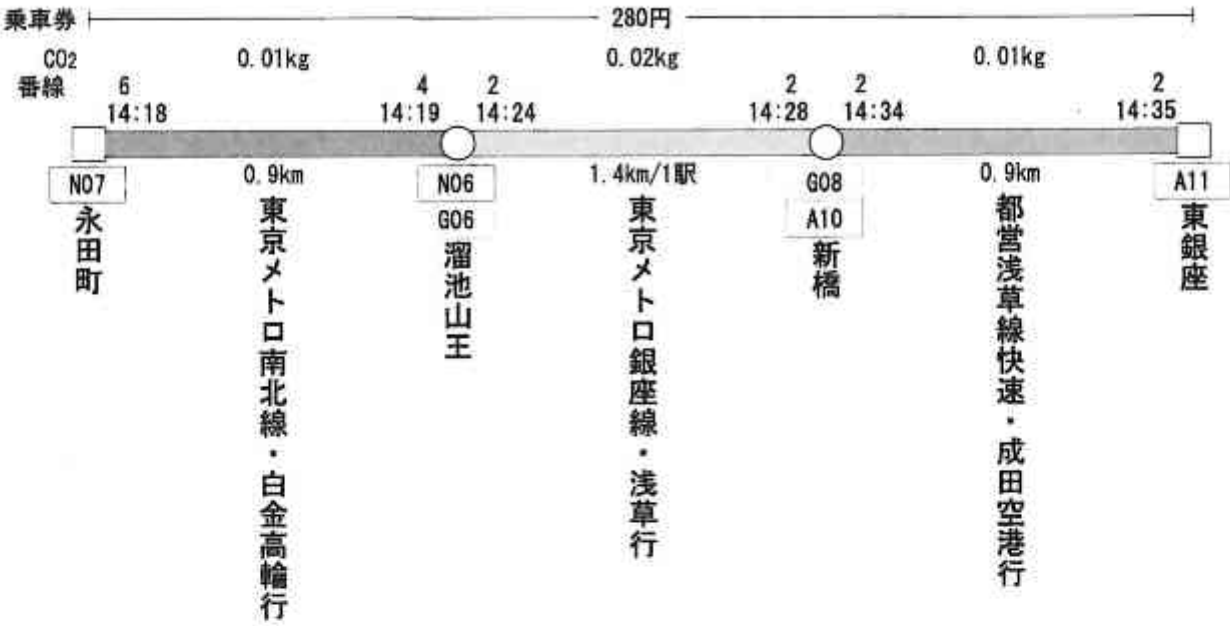
CO₂排出量 0.38kg (🚗 2.9kg)



永田町 → 東銀座

探索順 第3/5経路

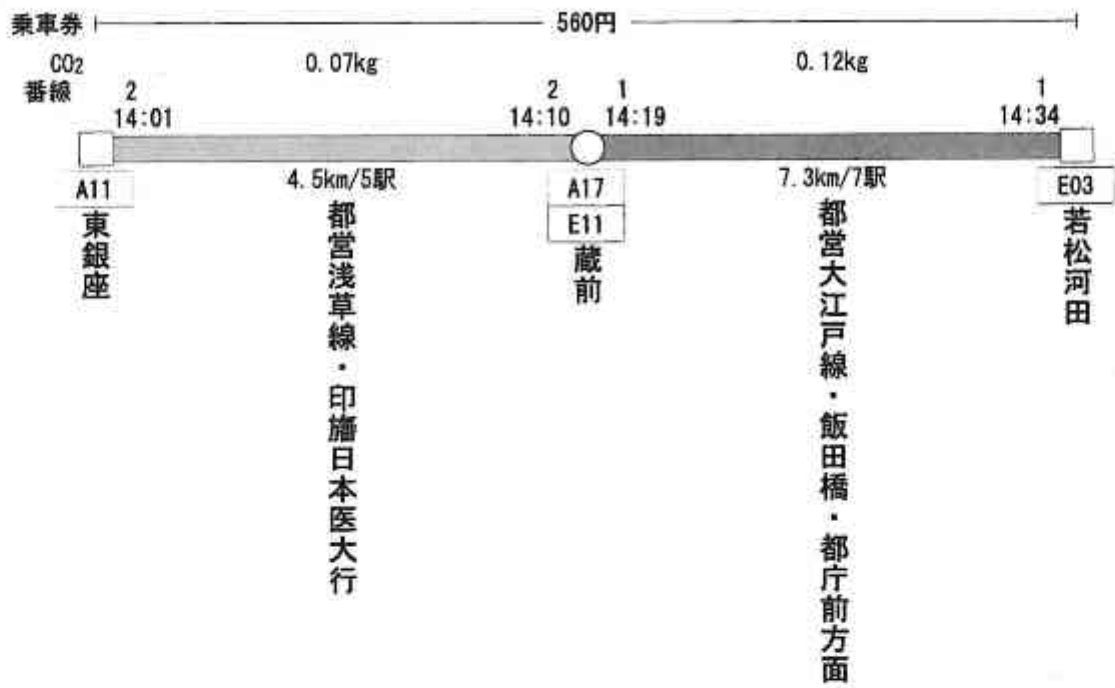
出発日	2023年 1月23日(月)	乗り換え 2回 距離 3.2km
所要時間	17分 (乗車6分 他11分)	
片道金額	280円	CO ₂ 排出量 0.05kg (🚗 0.41kg)



東銀座 → 若松河田

探索順 第1/5経路

出発日	2023年 1月24日(火)	乗り換え 1回 距離 11.8km
所要時間	33分 (乗車24分 他9分)	
往復金額	560円	CO ₂ 排出量 0.20kg (🚗 1.5kg)



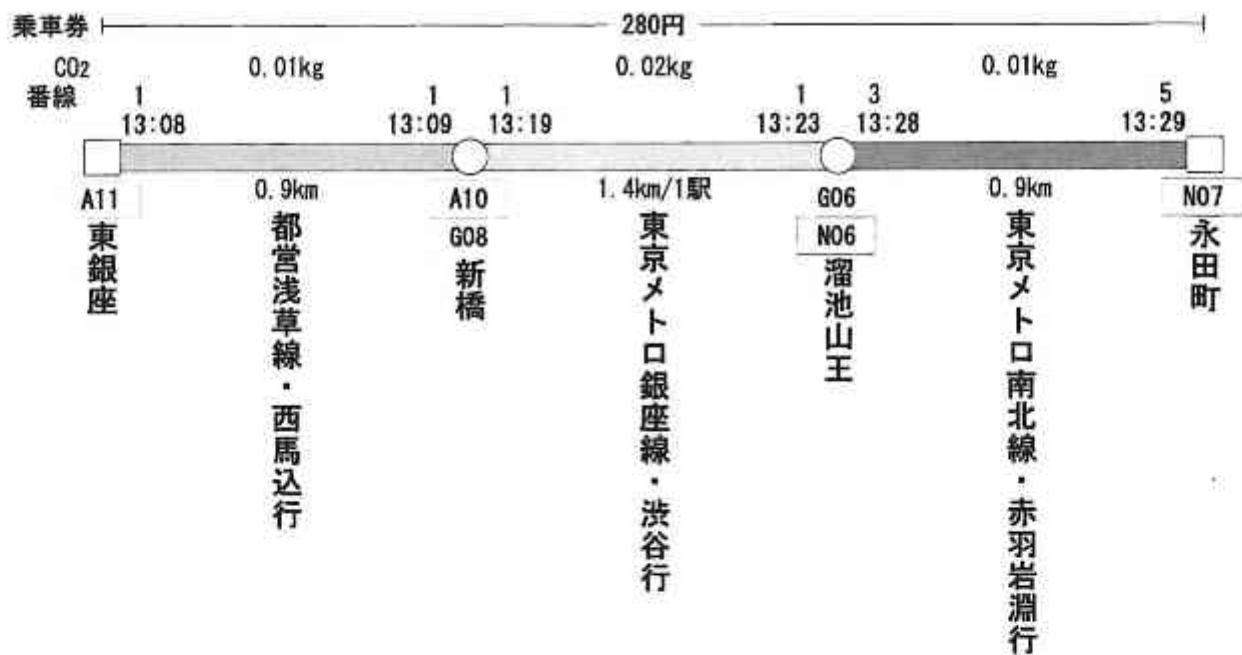
東銀座 → 永田町

乗換回数順 第4/5経路

出発日 2023年 1月25日(水)
 所要時間 21分(乗車6分 他15分)
 片道金額 280円

乗り換え 2回 距離 3.2km

CO₂排出量 0.05kg (🚗 0.41kg)



永田町 → 羽田空港第1・第2ターミナル

探索順 第2/5経路

出発日 2023年 1月25日(水)
 所要時間 42分 (乗車32分 他10分)
 片道金額 620円

乗り換え 2回 距離 22.8km

CO₂排出量 0.38kg (🚗 2.9kg)

